

高知赤十字病院だより

高知赤十字病院の理念

愛され、親しまれ、信頼される病院づくりを目指します。

高知赤十字病院基本方針

- 人道・公平・中立・奉仕の赤十字原則を遵守します。
- チーム医療を推進し、患者様中心の安全で良質な医療を提供します。
- 高度医療の推進と救急医療の充実を図ります。
- 地域医療機関との連携を推進し、地域医療レベルの向上に努めます。
- 教育・研修の推進と次代を担う医療従事者を育成します。
- 災害時における医療救護活動へ積極的な参加と支援を行います。

受診される皆様へ

患者様の権利

- 平等かつ適切な医療を受ける権利
- 個人の人権が尊重される権利
- プライバシーを保障される権利
- セカンドオピニオンを受ける権利
- 医療上の情報及び説明を受ける権利
- 医療行為を選択する権利

患者の皆様へのお願い

- ご自身の健康に関する詳細な情報を医師をはじめとする医療提供者にお知らせください。
- 治療や検査等は、理解し、納得したうえで受けてください。分からないこと等は、ご遠慮なく医師をはじめとする医療提供者にお問い合わせください。
- 病院内では他人の迷惑にならないようお願いいたします。
- 暴言・暴力行為があった場合、診療をお断りすることがあります。
- 医療費の支払い請求には、速やかな対応をお願いいたします。
- その他、より快適な入院生活をお過ごしいただくために、病院内の約束事についてはご協力をお願いいたします。

冬号

vol.21

2014.1

いわき市 浪江町

住民健康調査・支援事業に派遣されて

平成25年9月8日から21日までの14日間いわき市浪江町住民健康調査・支援事業に派遣され活動を行ってきました。

透析室係長 森澤暁美

事業の目的

東日本大震災で起きた原発事故により、いわき市内に移り生活されている浪江町住民に対し、家庭訪問又は電話による健康調査、「語り」を聞く」という心のケアを行う。災害サイクルの慢性期における看護を体験し、災害看護の学びを深めるなどです。

毎日の活動内容

浪江町と、赤十字看護大学による調査で、家屋の被災状況や、家族構成の状況及び仕事の変化、避難経路、健康状態と保険行動、社会との関係、精神状態、悩みや生活上の困難など内容は多岐にわたります。

いわき市の被災地の現状

がれきは撤去されましたが、海岸沿いでは家屋の土台のみ残る場所が広がっていました。今後、防波堤を築き、その内側に防波林を植え住居を戻す計画だそうです。

訪問から見えてきたこと

電話で訪問健康調査の依頼をし、承諾があれば訪問。調査票に基づいて話を聞きました。電話が不通であれば、ポストインに伺い、在宅で承諾があれば、その場で調査を行いました。調査後、健康リスクの判定を行い、データ入力を行いました。

朝のラジオでは、毎日各地の放射線量のお知らせがありました。

受診行動がとれていない方は、原発による避難者で治療費が無料であり、そういう目で見られるのが嫌だから受診していませんと話されています。地域コミュニティが崩壊し、環境の変化によって、避難されている方々の生きにくさが増し、

体重増加、活動量低下からくる身体機能の低下が、高血圧、糖尿病の罹患に繋がっていると考えられました。また、避難の長期化、元の地所・生活に戻る見通しが立たないことが、希望のなき、不安や怒りに繋がっていました。そして、苦勞してきた人生の意味を摸索されているように思われました。



手術支援ロボット da Vinci Si™を導入しました

第一泌尿器科部長 田村 雅人

さる12月1日に、手術支援ロボット da Vinci Si™を導入いたしました。
泌尿器科医師2名、看護師3名、臨床工学技士1名でダヴィンチチームを結成し、
今後、種々のトレーニングを経たのち、2014年3月からの
手術稼働(ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術)を予定しています。

da Vinciサージカルシステムは高解像度3D画像で視野拡大能力があり、開放手術では死角になる部分でもカメラが繊細に映し出し、鉗子を自由に動かすことができ、手振れ補正機能を有し、きめ細やかな作業性があります。骨盤内の深く狭い空間で手術が行われる前立腺全摘除術などにおいては、より確実な手術が可能です。

ダヴィンチを用いたロボット支援前立腺全摘除術は、開放手術、腹腔鏡手術に比較し、

*低侵襲:出血が少ない、手術時間の短縮が期待されます。

*制癌性:手術で癌を取りきれの可能性が高い(断端陽性率が低い)といわれています。

術後の尿漏れの回復が早く、症例によっては前立腺周囲に走行している神経や血管を温存すること

が可能になりますので、男性機能(勃起機能)の温存が図りやすくなることが期待されます。

また、従来の腹腔鏡下前立腺全摘除術と比較して、比較的少ない症例でも、手術スキルの習得・維持



が可能であると期待しています。

da Vinciサージカルシステムとしては高知県では、高知大学医学部附属病院に続いて2番目ですが、Si™は高知で最初があります。Si™はSと比較し、より高解像となり、操作性もかなり向上されています。また、サージョンコンソールを2台

有しており、指導医が手術操作を行う一方で、術者が、同じ視野で操作を学んだり、手術操作をする際に指導医が適切に指導・介入したりできるなど、若手医師や、研修医に対しても教育、育成のツールとして有効であると考えています。

また、実際のサージョンコンソールでのバーチャルトレーニング(スキルシミュレーター)が可能で、改善点のわかる、より広範で、定量的なトレーニングが可能です。また、若手の医師や研修医、医学生などへの技術の普及に寄与し、高知県への研修医の確保にも貢献できると考えています。

今後は軌道に乗りましたら、定期的に、実際の器械を使用したセミナーなどの開催を予定しております。

現在はロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術のみ保険適応であり、他の手術は先進医療も通っておりませんが、泌尿器科では腎部分切除術、膀胱全摘除術が先進医療を申請中で、他科においても、日本でも、消化器外科、胸部外科(心臓外科は除く)、婦人科などで手術が行われており、今後普及していくものと期待されます。



リレー・フォー・ライフ・ジャパン

2013高知に参加して

がんサポート委員会 伊勢田 純子

10月12日から13日にかけて、今年も城西公園にてリレー・フォー・ライフが開催されました。アメリカ発祥のリレー・フォー・ライフ(命を受け継ぎ、次の世代に送り伝える)は、現在世界21カ国で開かれ、延べ50万人が参加するイ

ベントで、昨年高知では40チーム、約2000人が参加しました。

がん拠点病院である高知赤十字病院も今年で3回目の参加となり、昨年同様がんサポート委員会の企画・運営のもと、医療事業広報課や日赤高知県支部のバックアップを受け、無事24時間タスキをつなぐことができました。がん患者さんは24時間がんを闘っておられます。その

患者さんを励まし、自分らしく生きる力を支えることが、私たち医療従事者の大きな役割です。病院に戻ってもその気持ちをお忘れず、患者さんと関わっていききたいと心新たにしましたイベントとなりました。



曜日	科別	内 科	外 科 呼吸器外科	脳神経 外 科	心 血 管 外 科	小児科	産 婦 人 科	耳 鼻 咽 喉 科	眼 科	整 形 科	皮 膚 科	形 成 科	泌 尿 科	麻 酔 科 ペイン クリニック	放 射 科
月 曜	午前	一般 消化器 川田 有井 循環器 高橋 呼吸器 竹内	大西	鈴江	田 埜	阿 部	平 野	一診宮崎 二診太原	/	内田 高橋	神 野	/	奈路田	/	/
	午後	リウマチ・膠原病外来は紹介患者 さんに限らせて頂きます。 禁煙予約外来 飛 梅	/	/	/	1ヶ月健診 交替制 鈴 江	平 野	検 査 小手術	/	リウマチ外来 内田13~15時 乳児健診 13時半~14時	/	/	/	/	/
火 曜	午前	一般 消化器 内多 有井 循環器 近藤 呼吸器 田宮	藤 島 甫喜本	河 野	/	品 原	田 中	一診中川 二診宮崎	/	十 河 高橋	神 野	中 川	中 村	/	山 本
	午後	リウマチ・膠原病外来は紹介患者 さんに限らせて頂きます。 /	/	/	/	乳児健診 BCG 交替制	助産 外来 (予約制)	検 査 小手術	/	/	/	/	/	/	/
水 曜	午前	一般 消化器 岡崎 有井 循環器 竹中 呼吸器 飛梅	浜 口	泉 谷	市 川	阿 部	平 野	一診中川 二診太原	応 援 医師	住 友	神 野	仙 崎	田 村	武 川	/
	午後	/	/	/	/	慢性疾患外来 交替制 循環器外来 心工 - 貞鍋	平 野	/	/	/	/	外来にて 小手術	性機能外来 14~16時	/	/
木 曜	午前	一般 消化器 岩村 有井 循環器 桑原 呼吸器 竹内	山 井	河 野	/	鈴 江	甲 斐	一診宮崎 二診中川	応 援 医師	内田 遠藤	神 野	/	/	武 川	/
	午後	/	乳房甲状腺 14~15時	/	/	予 防 接 種 交 替 制	交 代 制	予 約 外 来 (交 替 制)	/	/	/	/	/	/	/
金 曜	午前	一般 消化器 小島 有井 循環器 濱田 呼吸器 田宮	谷 田	泉 谷	田 埜	阿 部	七 條	一診太原 二診 /	応 援 医師	十 河 遠藤	神 野	中 川	小 居	/	伊 藤
	午後	/	/	/	/	品 原 フォローアップ 外来 阿 部	助産 外来 (予約制)	/	/	/	/	/	/	/	/

◎午前の外来診療受付時間 8:00-11:30 (眼科の受付時間のみ9:00-10:30までになります)

午後外来診療受付時間 8:00-16:00

◎外来診療開始時間 8:45

◎学会出張等で担当医が変更になることがありますのでご了承ください。

【助産外来について】 当院、産婦人科外来で妊婦健診を受けている方の20週~27週、36週以降の妊婦健診を行います。

看護部自治会 クリスマスコンサート

自治会長 三木 初美



12月8日、1階フロアで看護部自治会主催のクリスマスコンサートが開催されました。フロアは患者様、ご家族、職員の皆様でいっぱいになりました。昨年度好評でした「高知鏡野吹奏楽団」に今年もお願いし、来ていただきました。この楽団には当院の看護師が入団しており、十分練習もできないままの参加とのことでしたが、とても素敵なコンサートでした。曲目は水戸黄門、美空ひばりからAKB[フォーチュンクッキー]とご老人から子どもまでが楽しむ事が出来ました。又、「イントロクイズ」も組みこんで頂き盛りあがりしました。患者様の中には懐かしい思いに口ずさんだりリズムを取ったりと、とても素敵な表情を見る事が出来ました。きっと、心癒され、元気を貰った事と思います。たくさんの方の笑顔と素敵な演奏に、私達看護師も、心癒され又明日から頑張る力を頂きました。

